

# みやぎ 在来作物研究会 キックオフフォーラム

～ 宮城と山形の在来作物を知って、味わう ～

主催：みやぎ在来作物研究会  
協賛：よみがえりのレシピ製作委員会、村山総合支庁

日時：2013年11月17日(日)  
17時～19時半

会場：ホテルレオパレス仙台 B1F (宮城県仙台市宮城野区榴岡4丁目6-28)  
会費：2000円(宮城と山形の在来作物の試食&お土産つき)

お申込：(webから)こくちーず  
(<http://kokucheese.com/event/index/117247/>)  
(FAX) 022-268-4042  
(市民活動サポートセンターレターケース no. 35)\*裏面をご利用ください  
お問合せ：(MAIL) wasanbon.hibi.musubi@gmail.com  
(電話) 080-1842-5846(いしやま)

お申込締切：10月31日

16:30 開場 「よみがえりのレシピ」ダイジェスト版上映(13分)  
17:00 開演 江頭宏昌先生(山形在来作物研究会会長)講演  
「在来作物」試食会(19:30終了予定)

山形大学農学部准教授  
江頭宏昌

1964年 北九州市生まれ  
1990年 京都大学大学院農学研究科終了。同年に山形大学農学部助手。2001年より現職。専門は植物遺伝資源学。農学博士。

「在来野菜は地域の文化財であり、その保存が急務である」

という故・青葉高博士の考えに共鳴し、山形県内の在来作物を中心にその研究や保存活動などに積極的に取り組んでいる。  
山形在来作物研究会会長。

「在来作物」とは…

「ある地域で、世代を越えて、栽培者によって種苗の保存が続けられ、特定の用途に供されてきた作物」です。採種(タネをとること)の方法、イモの保存方法といった種苗の保存のノウハウ、焼畑のような昔ながらの農法とともに代々受け継がれ、「生きた文化財」とも言われます。

山形では…

山形青菜、おかひじき、堀込せり、もつてのほか、赤根ほうれんそう、南沢かぶ、次年子かぶ、蔵王かぼちゃ、悪戸イモなど。

宮城では…

小瀬菜大根、仙台白菜、仙台芭蕉菜、余目曲がりねぎ、上伊場野いも、仙台せりなど。

みやぎ在来作物研究会って？  
今年4月上映、「よみがえりのレシピ」仙台上映実行委員の有志を中心に発足。  
宮城県に残る地域に根ざした作物、種をまもり、広める活動を始めます。

# 「みやぎ在来作物研究会 キックオフフォーラム」お申込

締切10月31日(木)

ふりがな	
お名前	
電話番号	
E-mail	
人数	*上記お申込の方以外でご参加のある場合はご記入ください* 名

FAX 022-268-4042

みやぎ在来作物研究会 宛  
市民活動サポートセンターレターケース no. 35